

Miyoshinomori Hospital Information magazine



三芳の森病院 Forest

広報誌
56号



- ユマニチュード®実務者育成研修1, 2
- 作業療法室より3, 4
- 院内給食グランプリ5
- 外来・栄養課より6

埼玉県入間郡三芳町上富1686番地
TEL 049-274-7911 (代)
FAX 049-274-7912

URL : <http://miyoshinomori-hp.com>
E-mail : info@miyoshinomori-hp.com

～ユマニチュード®実務者育成研修に参加して～

2025年6月、三芳の森病院では医療法人社団明雄会が属するあすのきケアグループ（ACG）内で初めて、ユマニチュード®実践者育成4日間研修を受講しました。今回の研修には、2A病棟・2B病棟の職員が参加。看護師・看護助手・作業療法士の受講となり、経験年数も新人からベテランまで様々でした。初日と2日目には、サプライズでユマニチュード®の創始者イヴ・ジネスト先生、および日本ユマニチュード学会代表理事の本田美和子先生が三芳の森病院に来訪され、直接指導を受けることができました。

<参加者の感想>

紆余曲折ありながらも、インストラクター・グループメンバーと話し合い、協力しながらのケアは、まさにチームケアだと実感しました。今後も継続してユマニチュード®を実践していく為には1人の力ではどうにもなりません。少しずつスタッフ間に浸透していくように研修を受けた者がロールモデルとなり伝達していく事が出来れば、病棟全体、病院全体でより良いケアが提供できると感じました。座学だけではなく、ワークショップや実際に患者様を受け持ち、ベッドサイド実習を実践することで、今後ケアしていく中での疑問や、不安を解消することに繋がりました。 看護師



認知症の方のBPSDがユマニチュード®の技術を用いて対応することでケアの仕方が変わることに感動しました。ケア技術で行う側も楽にケアができる事がわかった為、やれることから始めていきたいと思っています。 看護助手

研修に参加して色々と学ぶことができました。参加前は、患者様を見たり、話をしたり、触れたりすることがかなり少なかったと感じました。研修中一番驚いたことは、普段歩かないと思っていた患者様が笑顔で歩いたことでとても感動しました。ユマニチュード®研修で教わったことを実践し、患者様から必要だと思われる職員になれるようにこれからも頑張ります。 看護助手



ユマニチュード®の実践には今まで良かれと思ってやっていたケアを見直す、患者様の持っている力を決めつけないと言う発想の転換が必要と言う事を実習で学びました。車椅子でもう歩けないだろうと思っていた患者様が歩き、立つことにより脳にスイッチが入り、自分で食事をするのを忘れていた方がご自分でスプーンを使って食べ始めたりと、正しいレベルのケアを行うとこんなにも変化があるのかという事を目の当たりにしました。研修を重ね「強制ケア」のない本来の「健康の回復」が目指せる病院になる様に努力していきたいです。 看護師



今まで患者様がケアを受け入れてくださる時と拒否される時があるのは何故なのか、拒否されたらどうしたら良いのか疑問を抱きながら仕事をしていました。しかしユマニチュード®の研修を受けて、ユマニチュード®の関わり方をすることで患者様がケアをポジティブに考えられるように自然と持っていけるようになること、ケアの強制はせず時に待つことも大切であることを学び、より患者様との関わり方を考えられるようになりました。 看護師



病棟の皆さんにユマニチュード®の良さや大切さを伝えていく事にプレッシャーを感じながらケアを行なう上で一番大事な事というのを肝に命じて仕事に取り組んでいきます。ユマニチュード®は仕事だけではなく、普段の生活の中でも自分と関わる「人」に対して「愛情」「優しさ」等活かしていけると感じました。 看護助手



ユマニチュード®は、病院や施設だけでなく在宅でも役立つ技法で関わるスタッフ全て、そして家族も学ぶことで、認知症介護の困難感を軽減し、患者様やスタッフ家族も笑顔を取り戻す哲学と技法だと感じました。実際に研修を受けて患者様それぞれの受け入れの良い距離感は異なり、関わり方には細心の配慮と小さな変化を感じとる繊細さが必要だと感じました。ジネスト先生やインストラクターの先生から根底となる哲学や技法を学び、ワークショップを行うことでより理解が深まり職員の団結力も高まったと思います。今後もユマニチュード®を実践し患者様が幸せを実感し、自らもまた幸せを感じる事ができる医療を提供したいと思います。 作業療法士

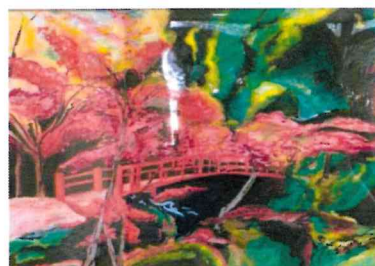


作業療法

occupational therapy



作品紹介



7～9月の作業療法では、患者様が思い思いに取り組まれた絵画や手工芸の作品が完成しました。色とりどりの絵や丁寧に作られた手工芸品からは、創作を楽しむ様子や一人ひとりの個性が伝わってきます。これらの作品は、三芳町役場アート展にも出品し、皆さまにご覧いただける予定です。ぜひ、温かみあふれる作品たちに触れて、患者様の“表現する力”を感じてみてください。



Instagram

#三芳の森病院
#作業療法室
#OT

活動報告



～かき氷(お楽しみ会)～

暑さの厳しい夏に、涼を感じて
いただこうと「かき氷のお楽し
み会」を行いました。

いちごや宇治金時、ブルーハワイなど色
とりどりのシロップを用意し、皆さん思
い思いに選んで楽しめました。

「懐かしい味がするね」「冷たくておい
しい!」と笑顔の声があり、自然と会話
も弾みました。氷の冷たさを感じながら
季節を味わい、さわやかなひとときを過
ごすことができました。



～じゃがいも(農作業リハビリ)～

畑に植えたじゃがいもが立派に育ち、皆
さんと一緒に収穫を行いました。土を掘
り返す感覚や、力を合わせて作業するこ
とは身体機能の維持につながるだけでな
く、達成感や交流の機会にもなります。
収穫後は調理して味わい、「自分たちが
育てた野菜は特別だね」と喜びの声も。
育てる過程から食べるまでを一緒に体験
することで心と体の両面に良い効果を得
られました。



～七夕～

夏の行事として七夕を行いました。短冊
に願い事を書き、笹に飾り付けると、カ
ラフルな短冊や折り紙が風に揺れて、病
院内に涼やかな雰囲気が広がりました。

「家族が元気で過ごせますように」「旅
行にいけますように」など、一人ひとりの
願いが込められた笹を囲み、語らいの
時間も生まれました。季節を感じながら
心を寄せ合い穏やかで温かいひとときを
過ごすことができました。



給食グランプリ

IN 三芳の森病院

テーマは“冬の麺”

栄養課の10名がエントリー♪
職員が試食し投票が行われました！

医師や実習生も
投票してくれました♪



どれも美味しくて
投票するのも大変です！



優勝は石狩鍋風うどんでした！

当院代表としてグループの給食グランプリに参戦します！



今月の行事食



今月は、七夕メニューです。

ムース食は、
食べやすさと彩を大切に
通常食は、
星型のハンバーグやコロッケを
行事感あふれる盛り付けで、
目にも楽しいお弁当に仕上げました。



理念

- ・温かな心のこもった医療の提供を
- ・そして高齢者に心安らぐ医療の環境作り
- ・心と体に優しい医療を目指します

基本方針

- ・誠意と責任を持って、患者さまや家族の皆様と心の通う診療にあたります
- ・医療事故の発生や院内感染を未然に防ぐ為医療安全管理を徹底して行います
- ・患者さまの個人情報保護に万全を期します
- ・安心の医療・心穏やかな医療を提供します
- ・精神科入院治療、認知症入院治療の充実に努めます

患者さまの権利

- ・私たちは患者さまの権利を尊重します
- ・患者さまは、良質で最適な医療を平等に受ける権利があります
- ・患者さまは、一人の人間として大切に扱われ、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります
- ・十分な理解できる説明と情報提供を受け、インフォームドコンセント、検査、治療等自らの意思で選択する権利を尊重します
- ・自身の医療について他の医師等の意見（セカンドオピニオン）を求める権利を尊重します
- ・プライバシーや個人情報を守られる権利があります

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後 14:00 ~ 17:00	○	○	○	○	○	—	—

▽ 診療科：精神科、心療内科

▽ 休診日：土曜午後、日曜、祝日、年末年始

* 当院は完全予約制となっておりますので、お問い合わせください

無料送迎バスのご案内

ふじみ野駅【毎日運航】

発着場所：東武東上線ふじみ野駅「西ロータリー」



三芳の森病院ハイエース車
※病院の正面玄関にて発着となります

三芳の森病院 発 ⇒ ふじみ野駅 行 (西ロータリー)	ふじみ野駅 発 (西ロータリー) ⇒ 三芳の森病院 行
12:30	13:00
13:30	14:00
14:30	15:00
15:30	16:00
16:30	—

航空公園駅【曜日による】

発着場所：西武新宿線航空公園駅
「東口・飛行機モニュメント付近」



黄色マイクロバス
※病院の建物奥にて発着となります



★北所沢病院バス (シルバー・三芳の森病院行き表示あり)
※病院の正面玄関にて発着となります
※月～土 (祝日も含む) の運行

航空公園駅 発 ⇒ 三芳の森病院 行 (送迎車種別)	三芳の森病院 発 ⇒ 航空公園駅 行 (送迎車種別)
10:10 (黄色マイクロバス)	10:50 (黄色マイクロバス)
11:20 (黄色マイクロバス)	14:40 (★北所沢病院バス)
13:00 (★北所沢病院バス)	15:40 (黄色マイクロバス)
16:00 (黄色マイクロバス)	17:35 (黄色マイクロバス)

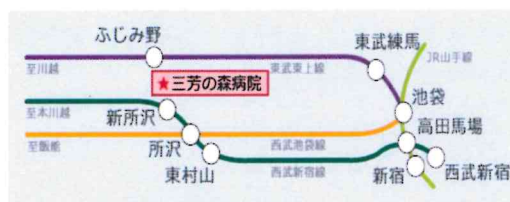
※道路交通状況等により、出発が遅れる場合がございます
※乗車定員に達しましたら、定刻を待たずに出発する場合がございます
※安全確保のため、乗り降りは病院と駅のみとさせていただきます
※バスにより発着場所が異なります

アクセス



■車

関越自動車道 三芳スマートインターより 車 7分
所沢インターより 車で 15分



■電車・バス

- 東武東上線「ふじみ野駅」より 送迎車 15分
タクシー15分
- 西武新宿線「航空公園駅」より 送迎車 15分
タクシー15分

■ライフバス

- ふじみ野駅西口発
鶴瀬駅西口行 「みよし園」下車 徒歩 10分

編集後記

厳しい残暑が続いておりましたが、やっと秋の気配が近づいてきたように感じます。
寝苦しい夜からも解放され、気持ちよく睡眠が取れる日が増えてきました。
しっかり睡眠と食事を取り、夏の疲れを癒しましょう。(S)